

入門 WS 1-2 《ロマンとガマン》WS メニュー

建築の仕事には、大きな夢と同じくらい大きな努力が必要です。建築を学ぶと、将来なりたい自分の姿やつくってみたい建物のイメージがふくらみますが、それだけではプロにはなれません。図面を何度も描き直したり、締切りに向けて眠くても製図板やパソコンの前に向かい続けたり、先人の図面をまねしながらコツコツ身につける「ガマン」が欠かせません。建築には、ロマン（夢）とガマン（努力）がいつもセットで求められます。その両方を意識して、あきらめずに一歩ずつ積み重ねていくことで、はじめて社会で信頼される本物の建築技術者へと成長していくことができるのです。

あなたがこれまでに目標としていたものを達成したときのことを思い出してください。どんな夢（ロマン）があり、そのためにどんな努力（ガマン）をしたのでしょうか？小学生・中学生・高校生時代、そして現在の夢（ロマン）と努力（ガマン）を書き出してみましょう。

記入例

い つ	どんな夢（ロマン）がありましたか？	どんな努力（ガマン）をしましたか？
小学生	プロ野球の選手になる	休みの日も一回も休まずに練習
中学生	学校の成績でトップ5に入る	放課後に夜まで塾で勉強した
高校生	ミュージシャンを目指す	ギターを買うためにアルバイト
現 在	一級建築士になる	毎日、建築士の過去問題を解く

あなたの夢（ロマン）と努力（ガマン）は？

い つ	どんな夢（ロマン）がありましたか？	どんな努力（ガマン）をしましたか？
小学生		
中学生		
高校生		
現 在		